



## 『大雨の事後対策について』

大雨による農作物等への影響が懸念されます。

被害の状況や、今後心配される間接的な被害の予防として事後対策をお願いします。

### 1. 水稻

- 冠水した場合は、水面から速やかに葉が出るように排水に努めましょう。
- 退水後は水分を失いやすいので、水管理に注意しましょう。
- 根が傷みやすいので、排水後の水温が上昇しないように注意しましょう。

### 2. 大豆

- 滞水している圃場では早急に排水しましょう。
- 今後、紫斑病や茎疫病の発生が懸念されるため、殺菌剤による防除を行いましょう。

### 3. 果樹

- 停滞水がある場合は、早急に排水し、病害の防除を徹底しましょう。

### 4. 野菜

- 停滞水がある場合は、早急に排水しましょう。
- ダコニールやジマンダイセン等の殺菌剤による病害の防除を行いましょう。

### 5. 花き

- 滞水している圃場は、早急に排水しましょう。
- 滞水した圃場は病害が発生しやすいので、損傷した茎葉や花を取り除き、防除を徹底しましょう。

### 6. 施設管理

- 施設内が浸水、滞水した場合は、早急に排水しましょう。
- 換気を行い、温度や湿度の低下に努めましょう。
- 施設内が浸水、滞水した場合、速やかに殺菌剤を散布しましょう。